

# SVアルファPF



## 浮遊微細スラッジによるチョコ停ドカ停の予防に

トラブルの原因となるクーラントに漂う  
極小微細浮遊スラッジを回収

## 遠心分離機でも取り切れない $0.5\mu$ も回収

素材、粒子密度、クーラント液の種類を問わず目標の粒子を  
フィルターで回収。エアー駆動のみで安心運転。

## ・クーラント液の浮遊スラッジがもたらす被害

クーラントタンク液中に微細なスラッジが溜まると、チョコ停（短時間の停止）が頻発します。これが蓄積することで、ノズルへのつまり、コレットチャックのつまり、刃物の消耗増加、最悪の場合ドカ停（長時間の停止）が発生し、生産計画に大きな支障をきたします。

### ドカ停 実例：

センタースルーのつまりからスピンドル、主轴の破損  
ラインの停止により1日の製造量20万円 x 4日停止  
スピンドル、ベアリング修理費用180万円 合計260万円

対策していても…

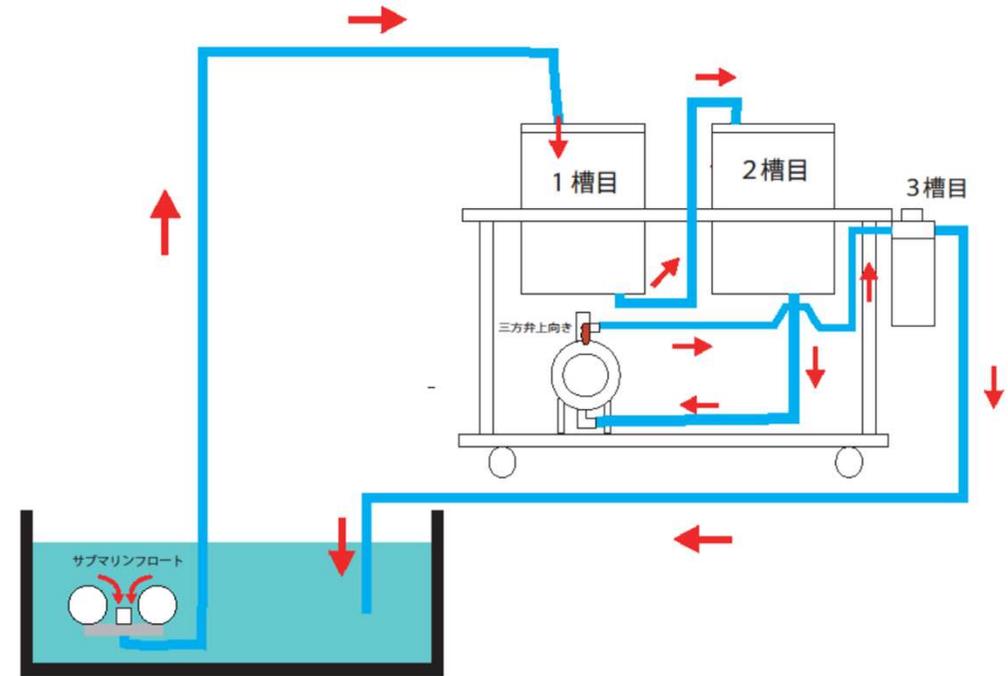
#### 「遠心分離機」

本体導入費用、メンテナンス費用、稼働電力のわりに回収しきれない、クリーンタンクが目視でも汚れている。移動できない。設置場所が必要

#### 「サイクロン」

回収出来るのが $10\mu\sim 20\mu$ くらい、大きいスラッジ、切粉が入ると故障する。





S V アルファ P F は他の濾過器では難しい粗物 $20\mu$ から $1\mu$ へ1台1回の濾過で可能  
3槽にわけた濾過器で大きく粗いスラッジから浮遊する微細スラッジまで回収。  
槽ごとに回収する粒子のサイズを変えることでフィルター寿命が長く、目詰まり、交換の手間が少ない  
のが特徴です。表層、深層濾過の2種類を行うので1度の濾過でも十分な濾過能力を持っています。  
3槽のフィルター濾過で粗取り濾過、濾過、精密ろ過と役割を分けることでろ材の寿命を長くしていま  
す。  
バッグフィルター部はパチン錠で固定の為、面倒なボルト締め不要。交換作業の手間が少なく安価なこ  
とも特徴です。



400 L 30分経過後。 素材FCD 黒い液が清澄化しタンクの底が見えるようになりました。



FCD 旋盤



ガラス 研磨



鉄 旋盤

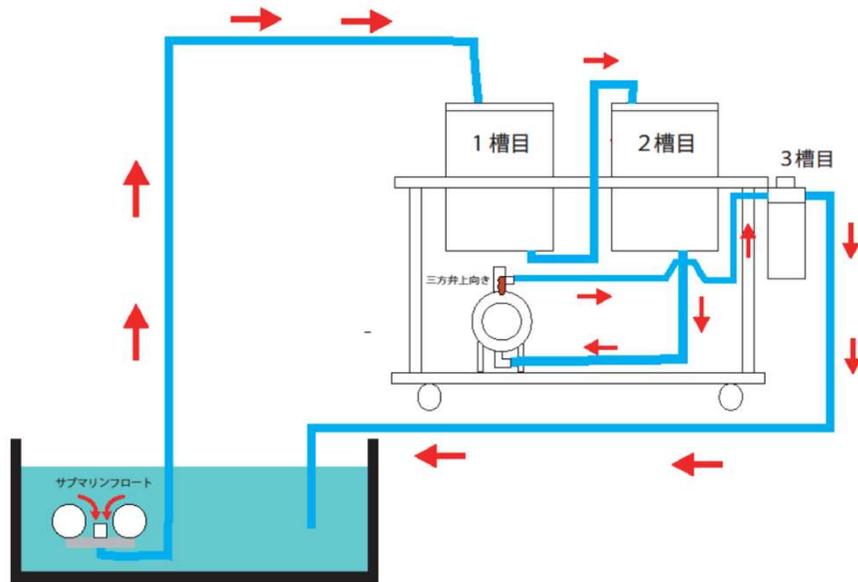


アルミ フライス

### 濾過サンプル例

すべて1PASSにて  
素材、クーラント液の種類選びません。  
(酸、アルカリ、高温につきましてはご相談)

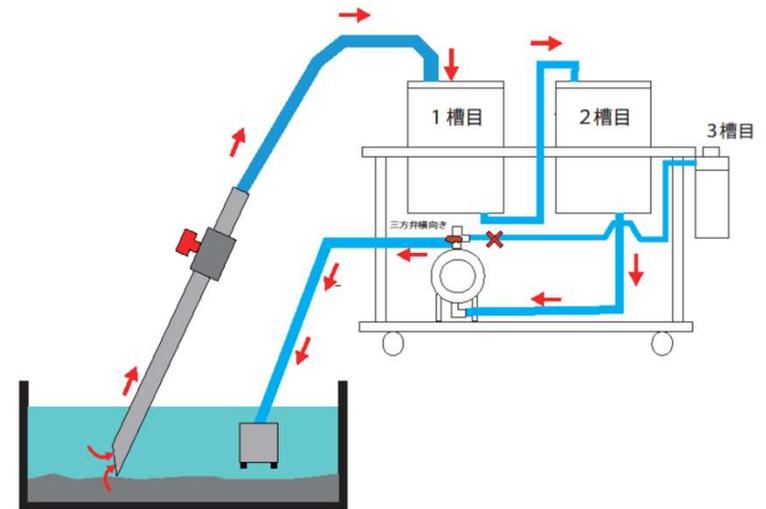
## 使用例



### 液濾過

- 1 槽目 SUSメッシュで粗取り 3cm~50 $\mu$
- 2 槽目 バッグフィルターで 50 $\mu$ ~10 $\mu$
- 3 槽目 糸巻フィルターで 10 $\mu$ ~1 $\mu$  濾過

他の濾過器では難しい大きめの切粉が含まれる場合でも1度で濾過できます。細かい浮遊スラッジのみであれば1槽目からバッグフィルター使用することで詰まりが少なく高精度の濾過ができます。



### ノズルでのタンク底の掃除、スラッジ回収

- 1 槽目 荒取り 3cm~100 $\mu$
- 2 槽目 50 $\mu$ ~20 $\mu$
- 3 槽目 不使用 (2 槽目からポンプ吸引しタンクへ直送)

スラッジ吸引も荒取りすることでメッシュの目詰まりを軽減することができます。底に沈んだスラッジを予め回収しておくことでより濾過フィルターの長寿命化になります。